

[病名・検査・治療等]説明 同意書

患者氏名 _____ 殿 年齢 _____ 歳 性別 _____ 男・女 _____

1病名 2検査・治療の内容 3治療の目的と意義 4治療の合併症 5治療後の予定と注意

6検査・治療にかかる費用 について以下の様に説明します。

【病名】大腸ポリープ 【治療日】 _____ 年 _____ 月 _____ 日 予定

【治療名】内視鏡的大腸ポリープ切除術(大腸ポリペクトミー)

【治療の内容】肛門より内視鏡を挿入し、別紙の図のようにしてポリープを切除します。

【治療の目的と意義】ポリープは全てが癌化するわけではありませんが、大きくなってくると一部に癌が混じる可能性が高くなってきます。癌そのもののポリープもあります。癌があっても粘膜内(大腸の内張の部分)にある場合は、内視鏡で取りきれることが殆どです。

【治療の合併症】内視鏡を使うといっても手術の1種ですから、合併症の危険はあります。主な合併症は出血と穿孔(大腸に穴があくこと)で、穿孔の場合緊急の手術(開腹手術)が必要になることがあります(頻度は全国統計で3/1万くらい)。出血はもう少し頻度が高い(約0.5~1%)ですが、輸血を必要とするような出血は希(穿孔以下の頻度)です。径の小さいものでは(10mm以下)危険性はほとんどありません。

【治療後の予定と注意】ポリープを切除したあと病理検査(顕微鏡で細胞を調べる検査)を行って、ポリープに癌が混じっているかどうか、癌が粘膜を越えているかどうか、リンパ管を侵しているかどうかを調べます。大体、2週間かかります。癌があり、粘膜を越えてその外側に浸潤していた場合は、追加の手術が必要になることがあります。術後、2-3日で合併症の確率は低くなりますが、手術当日は絶食(水分は可)としていただき、翌日は消化の良いもの(お粥・うどん等)から始め、徐々に食事量を増やすようにしてください。刺激物(辛いもの・脂っこいもの)は2-3日避けてください。術後7日前後は出血を防ぐため、アルコール、激しい運動、長湯(要するに血行が良くなるようなことです。)などは避けてください。

【検査・治療にかかる費用】ポリープがある場合とない場合では、費用が大きく異なります。また、細かい検査の組み合わせで違いがあります。大腸ポリペクトミーは、手術の扱いになります。(1割負担 検査のみ約2,150円~6,300円 治療あり約8,200円~10,500円程度・3割負担 検査のみ約5,800円~18,200円 治療あり約22,000円~28,650円程度)料金は目安となります。

令和 _____ 年 _____ 月 _____ 日

説明医 **TKクリニック 加藤 徹哉**

上記説明を受け治療に納得いたしましたので同意いたします。

患者氏名 _____

保証人 _____ (患者との続柄 _____)